看護部ホームページ
リニューアルしました



https://yachiyo-reha.com/department/kangobu/

リハビリ部
ホームページ
開設しました



https://yachiyo-reha.com/department/rehabilitation/

病院周辺マップ



交通のご案内

<京成電鉄勝田台駅からのご案内>

勝田台駅から東洋バスで
米本団地行15分
「八千代リハビリテーション病院」
停留所下車

<お車をご利用のご案内>

国道16号線柏方面からお越しの方

米本交差点を
右折し病院後方入口より
お入りください。

国道16号線千葉方面からお越しの方

米本交差点を
通過のうえ病院正面入口を
左折してください。

<送迎バスのご案内>

京成勝田台駅北口、千葉ニュータウン駅より無料送迎バスが運行しています。
詳しくはHPを
ご確認ください。

当院HP▶

八千代リハビリテーション病院　広報誌
クローバー vol.55
令和7年　2月発行

企画発行
八千代リハビリテーション病院
広報委員会

〒276-0015　千葉県八千代市米本1808番地
TEL 047-488-1555 ／ FAX 047-488-1552

広報誌 クローバー

https://yachiyo-reha.com

広報誌　Clover ／2025.2　冬号
Yachiyo Rehabilitation Hospital

クローバー

vol.55

CONTENTS

2・3P ✤ 新年のご挨拶
4P ✤ 忘年会2024
5P ✤ ニューリバーロードレース
✤ 日々の勉強会表彰
6P ✤ クリスマス会
7P ✤ むすびプロジェクト
✤ ケアマネージャー懇親会
8P ✤ 看護部ホームページリニューアル
✤ リハビリ部サイト開設

カマチグループ
一般社団法人 巨樹の会
八千代リハビリテーション病院
〒276-0015　千葉県八千代市米本1808番地
https://yachiyo-reha.com

2024年12月8日(日)
第25回ニューリバーロードレースin八千代
総勢6部署25名で参加し、
見事に全員完走!!

謹賀新年

新年のご挨拶





院長
大鹿 芳郎

新年あけましておめでとうございます。令和7年の幕開けをいかがお過ごしでしょうか。

思えば令和6年の始まりは、能登半島地震や日航機の事故など世の中が騒然とするような出来事がありました。今年はそこまで大きな出来事はないものの、相変わらずのコロナ感染症の脅威に加えて久々にインフルエンザの大流行に見舞われております。中にはインフルエンザとコロナ両方に罹患された方もおられるでしょう。病院としては、感染症にも対処しつつ、皆さんのニーズにお応えできるよう今年も頑張ってまいります。身寄りのない独居老人問題や通所リハビリテーションの拡大など新たな取り組みにも注力し、より地域に根差した回復期リハビリテーション病院となれるよう努力してまいります。

末筆になりますが、今年一年も皆さんにとって幸多い一年でありますようお祈り申し上げます。そしてまた、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。





看護部長
田中 且子

新年明けましておめでとうございます。健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年末より全国的にインフルエンザが猛威を振るい、医薬品の不足などがニュースにも取り上げられ不安を抱えての年越しとなりました。当院も例外ではなく、患者さんやご家族にもご心配をおかけいたしましたが、職員も懸命に医療・看護・介護に尽力いたしました。しかし、一部ではありますが、私たち医療従事者に対する心無いご意見も頂戴しました。ご心配であるが故とは承知しておりますが、私たちは常に「患者さんのために」を最優先に医療に従事しております。令和6年に施行された「看護師等の人材確保の促進に関する法律」の第7条『（国民の責務）国民は看護の重要性に対する関心と理解を深め、看護に従事する者へ感謝の念を持つよう心がけるとともに、看護に親しむ活動に参加するよう努めなければならない』と定められています。私たちは「患者さんのために良い看護がしたい」との思いから看護職を目指し、続けています。患者さんと私たち医療従事者との間に信頼関係がなければ「よい医療」の提供に繋がらないと考えます。今後ともご理解、ご協力をいただきながら地域に必要とされる病院としてさらなる発展に努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



リハビリテーション部 課長
小河 一彦

明けましておめでとうございます。

皆さんには、健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

2025年は乙（きのと）巳（み）の年で、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると考えられています。また蛇は金運や財運のシンボルとも言われます。この特別な年が皆さんにとって良い変化と成長をもたらすことを願っております。

当院は昨年から地域の皆さんを対象に介護予防の取り組みを開始しました。各自治体に出向き、健康講話や体力測定、運動指導等を行ってきました。昨年11月からは毎月第2水曜日に八千代市地域福祉センターでの健康教室も開催しています。地域の皆さんの健康増進に寄与出来るように今年も活動の幅を広げていきたいと思います。

今年も皆さんにとって明るく健康で実り多い年でありますよう祈念いたします。

リハビリテーション部一同『患者様には愛を』を忘れずに笑顔でリハビリをさせていただきます。何卒よろしくお願い致します。



事務長代行
杉谷 裕子

新年明けましておめでとうございます。皆さんにおかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年4月より事務長代行を拝命しまして、八千代リハビリテーション病院の発展のため地域のために奮闘して参りました。旧年中は皆さんの温かいご指導を頂戴しまして誠に感謝申し上げます。昨年、私共の病院は患者さんにとってよりよい病院を目指し、日本医療機能評価機構の「病院機能評価」を受審し、認定を受けました。多職種で何度も話し合い、病院を深く知り、整備・改善することができましたので、この経験は職員にとっても大きな財産となりました。本年も全職員団結で病院の理念・方針に基づき、地域の皆さんに信頼される病院運営をしていきたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

忘年会

～楽しいひとときをみんなで～

2024



12月13日、当院では毎年恒例の忘年会を開催しました。今年も職員が一堂に会し、和やかで楽しい時間を過ごしました。日頃の感謝を込めて、さまざまな企画を用意しました。



余興動画で笑顔に包まれる

最初に披露されたのは、職員有志が作成した余興動画。ユーモアあふれる内容に会場は笑いに包まれ、皆さんの心が一気にほぐれました。



クイズ大会で盛り上がる



続いて行われたのは、クイズ大会です。日頃の病院業務や病院に関する問題が出題され、回答者による白熱した戦いを繰り広げました。正解が出るたびに大きな歓声が上がり、会場は終始盛り上がりました。





抽選会で幸運をゲット！

忘年会の最後を飾ったのは抽選会。今年も豪華景品が用意され、当選者が発表されるたびに歓声と拍手が響き渡りました。幸運を手にした方々の笑顔が印象的でした。



2024年を振り返りながら、仲間との絆を深めたひとときとなりました。
来年も皆さんにとって素晴らしい年でありますように！

ニューリバーロードレースに参加しました







2024年12月8日に第25回ニューリバーロードレースin八千代が開催され、当院からは妻鳥院長補佐を筆頭に6部署総勢25名が参加しました。八千代リハビリテーション病院がこのイベントに参加するのは今回が2回目であり、去年より大勢のスタッフで楽しく走ることができました。



結果は無事に全員が完走しました。

走り終わった後は直径2mの大鍋で作られた豚汁を食べ、多職種で交流できる楽しい時間を過ごせました。

来年はさらに増員し、八千代市を盛り上げていきたいです。

日々の勉強会

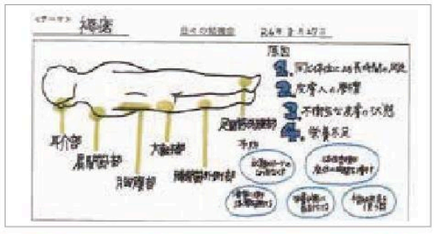


「日々の勉強会」は当法人の蒲池会長が下関カマチ病院を開設した当時から「朝の勉強会」と称し、看護師教育の一環として朝の申し送り前に、毎日行っていました。

カマチグループで50年続くこの勉強会は、医師にも看護師にも必要欠くべからずの勉強会として定着し、現在も質の高い医療・看護を受け継いでいます。

今回、九州・山口・関東カマチグループ26病院の中から、上半期・下半期共に当院職員の作品が最優秀賞に選ばれました。





上半期最優秀賞：看護師Hさん
下半期最優秀賞：看護補助者Sさん



忘年会で表彰式が行われ、副賞として蒲池米とかまちカレーが贈られました。





クリスマス会



2024年12月19日にクリスマス会を開催しました。実行委員会を中心に4カ月前から準備を進め、これまでのイベント開催の経験を活かしつつ、患者さんに喜んでもらえるクリスマス会は何か議論を重ねました。

今回のクリスマス会は「くじ引き」「ミニゲーム」「ハンドメイド」「軽食」の4つの出店に加え、病棟対抗ゲームを用意しました。

各出店で楽しんだ後は、代表14名の患者さんに参加いただき、病棟対抗ゲームを開催。盛大な応援に包まれ好記録続出。見事2階病棟の優勝となりました！

盛り上がった後は栄養科手作りの苺ババロアが提供され、患者さんは大満足の様子。「楽しかったよ」「開催してくれてありがとう」など嬉しいお言葉を多数もらいました。

来年も患者さんに喜んでもらえるクリスマス会を企画したいと思います。

クリスマス会実行委員長

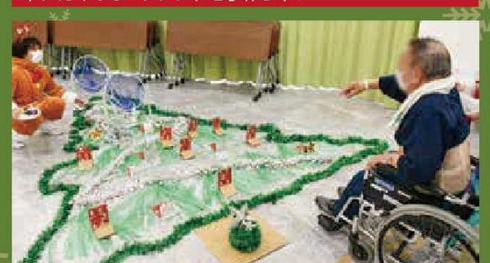




☆病棟対抗ゲームで大盛り上がり☆



トナカイのオーナメントを手作り中！



的あて・玉入れ　満点とれましたか？

むすび プロジェクト

「むすびプロジェクト」は当グループのリハビリ病院を退院された患者さんが、その人らしく生きいきと生活していただけるよう、支援するための取り組みです。
今回はその取り組みのひとつをご紹介いたします。

復職・就労支援　代表コーディネーター意見交換会

2024年7月2日、東京品川病院にて、復職・就労支援代表コーディネーター意見交換会を開催しました。

関東カマチグループの16病院より、リハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカー・看護師の代表者が集い、グループワークを通し意見交換を行いました。グループワークでは、現在使用している評価ツールの見直しと今後の活用について、事業所との連携や各部署の取り組みについて、病院や職種を越え活発な意見交換が行われました。

月に一度の復職・就労支援会議では、ZOOMを通しての顔合わせですが、対面で交流する初めての機会となりました。コーディネーター同士の顔の見える関係づくりのきっかけとなり、今後の具体的な活動を見出すことができた、とても有意義な会となりました。



意見交換会終了後の記念撮影





ケアマネージャー懇親会

2024年12月10日に第2回 通所・訪問リハビリテーション報告会と懇親会を開催しました。当日は八千代市と佐倉市のケアマネジャー20名に参加していただきました。

昨年に引き続き、取り組みや症例の経過を報告しました。その後の懇親会では参加の皆さんと有意義な交流の時間を持つことができました。利用者さんの生活に合わせたサービス提供をするために、利用者さんを取り巻く職種のネットワークが必要です。今後も懇親会を継続し、ネットワークの形成ができるように努めていきます。

